

USEUM SAGA 運営業務委託 審査基準

項番	大項目	中項目	審査基準	配点
【Ⅰ】企画関連の評価				
1	基本的要件	事業目的理解度	なぜ本事業を実施しているのか、その本質を理解したうえで、目的を達成するために必要な企画内容となっているか。	10
2			ターゲットを明確化し、訴求していくためのプロセスや企画内容、実施スケジュールなどが総合的かつ具体的に計画化されているか。	10
3	企画内容	創造性	サガマリアージュのコンセプトをしっかりと理解したうえで、USEUM SAGAの会場などにおいて、その魅力を体感でき、参加者に伝わる企画内容となっているか。	10
4		実効性	本イベントの目玉となるトップシェフコラボイベントに出演するトップシェフ等について、県産食材や器などの魅力を引き出すことのできる人選となっているか。	10
5		提案力	新規性や独自性があり、かつ実効性の高い具体的な提案がされているか。	10
6			仕様書に定められている内容以外に、事業目的を達成するために必要な提案がされているか。	10
7	広報計画	展開力	ターゲットが接触しやすいメディア媒体を選択するとともに、その後の広がりが期待できる手法・内容で構成されているか。	10
8		実効性	メディアやSNS等を戦略的に活用し、ターゲットに対して効果的かつ実効性のある広報計画となっているか（イベント告知や次のイベント開催に向けた仕掛けの広報など）	10
【Ⅱ】実施体制の評価				
9	実施体制	実施体制の適格性	本業務を遂行できる人員が役割ごとに確保されており、かつ、事業目的達成のために必要な体制となっているか。	10
10		統括責任者	本業務の実施に必要なとされる能力が示されており、受託期間中において本業務の最大化を図ることができる適当な者が選任されているか。	5
11	事業効果の分析・検証	分析・検証手法	実施したイベント全体を総括し、効果の成果分析・検証のための手法が具体的に示されているか。	5
12	進行管理	マネジメント力	提案された企画内容について、効果の最大化を狙って実施していくため、個々の企画のスケジュールが具体化されており、かつ、適正に実施していくためのプロセスが示されているか。	5
13	類似実績	類似実績とノウハウ	過去に類似業務の実績があったり、ターゲットに訴求できるイベントの企画力を有する外部の専門家・クリエイター等を活用したりするなど、業務に活かせる知識やノウハウを有しているか。	10
14	経費	経費の妥当性	本業務を実施するにあたり、適正な経費配分がなされているか。	5
			合計	120

注意：最低基準点は、審査員の評点の合計点の5割とする。